

2 0 2 0 年 度  
事 業 報 告 書

2 0 2 1 年 5 月  
一般社団法人 特殊鋼俱樂部

## 一般情勢と倶楽部活動の概要

2020年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会経済活動が制限されたことなどに伴って厳しい状況で推移しました。

こうした状況の中で、2020年度の粗鋼生産量は、前年度比15.9%減の8,779万トンと4年連続の減少となり、1971年度以来の9,000万トン割れとなりました。

特殊鋼生産（熱間圧延鋼材ベース）は、前年度比19.8%減の1,481万トンと2年連続の減少となり、1999年度以来の1,500万トン割れとなりました。特殊鋼の主要需要先である自動車産業は、国内四輪車生産台数が前年度比16.0%減の797万台と800万台割れとなりました。

2020年度の輸出向け特殊鋼生産（熱間圧延鋼材ベース：1～3月は実績見込）は、前年度比27.9%減の392万トンとなりました。また、鋼材輸入は、前年度比18.1%減の60万トンと5年連続の減少となりました。

こうした状況を踏まえ、特殊鋼倶楽部としては、会員への的確かつ充実したサービス向上を図り、選択と集中を念頭に財源の有効活用と有益で効率的な事業を確実に推進するとともに、業界を巡る国内外の諸問題に迅速に対応し、その解決に努めて参りました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、新年賀詞交換会、工場見学会、海外調査等の対面で行うことが重要な事業は中止する一方で、オンラインでも実施可能な会議・講演会・説明会・研修等はWeb会議システムを活用し実施しました。対面で実施していた際には、特殊鋼倶楽部会員の参加は主催地区中心となっていました。オンライン実施により全国更には海外からの参加があり、参加人数も増加しました。

事業内容としては、従来からの活動に加え、特殊鋼倶楽部として初めて関西地区への展示会出展となる「高機能金属展関西展」での出展、特殊鋼関連記号集改定作業、DX（デジタルトランスフォーメーション）講演会の実施、貿易一般保険包括保険（鋼材）の利用会員の利便性向上のための請求書・照合用台帳PDF版メール送付や申込書データ送信用ファイル簡易チェックエクセルマクロ作成、通商問題に関する説明会（韓国による日本製ステンレス棒鋼に対するAD課税延長措置に関するWTO紛争処理小委員会（パネル）報告書説明会）、個別通商問題（EUにおけるセーフガード調査、中国におけるステンレス熱延・半製品AD調査、インド強制規格、インドにおけるステンレス鋼板AD調査、韓国ステンレス厚板AD第2回サンセットレビュー調査、韓国におけるステンレス棒鋼AD第4回サンセットレビュー調査、ベトナム強制規格）への対応等を実施しました。

総務・経理面では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、事業収益が減少したため、国の「持続化給付金」及び「家賃支援給付金」等を申請し各給付金を受領しました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止および緊急時における事業継続対策として、テレワークを導入するため、「事業継続緊急対策（テレワーク）助成金」を申請し、助成金を受領し、在宅勤務用のICT環境を整備するとともに、在宅勤務規程を制定しました。事業継続対策として、「特殊鋼倶楽部の職員に新型コロナウイルス感染症・濃厚接触者が発生した場合の対応及び事業継続に関するガイドライン」を制定しました。

# 一般社団法人特殊鋼倶楽部 2020年度事業報告

(自平成2020年4月1日 至2021年3月31日)

## I 定款第4条第1号事業：特殊鋼商品知識の普及及び啓発

### 1. 広報事業

(1) 広報誌「特殊鋼」の発行 年6回 (2020年度事業は2020年5月号から2021年3月号迄)

2020年5月号 ばねの種類と製造方法のやさしい解説 (発刊済)

7月号 チタン・チタン合金のやさしい解説 (発刊済)

9月号 塑性加工 (主に鍛造) のやさしい解説 (発刊済)

11月号 やさしく知る腐食・防食 (発刊済)

2021年1月号 最近の溶接技術 (発刊済)

3月号 水素社会実現に向けての活動と水素環境下で使われる特殊鋼の紹介 (発刊済)

5月号 よくわかる特殊鋼の熱処理

7月号 特殊鋼製造のやさしい解説

9月号 在庫・物流 (仮題)

11月号 工程省略材 (仮題)

1) 2021年1月号「最近の溶接技術」：自動車軽量化などの進歩に伴い、異鋼種の接合など日本が世界をリードしていく分野でもあると考え、溶接・接合技術に関わる若手層を対象読者とし、製品知識を深め、的確に業務活動できる手助けとなる内容とした。

溶接技術では、アーク溶接、プラズマやレーザーの特殊熱源溶接、ろう付溶接の最新技術紹介を、溶接される材料では工具鋼、構造用鋼、高張力鋼、低温用鋼、ステンレス鋼の求められる品質などの解説について、分かり易い内容での執筆を依頼した。

2) 2020年度は、前年度同様特殊鋼誌は定期購読260部、書店経由販売53部、海外定期購読5部、合計で約318部が有料販売、200部会員配布、寄贈又は資料交換で500部程度を無料配布した。

(2) ホームページによる広報

会員専用ページに、①「2020年度第1・四半期特殊鋼需要見通し説明会」資料 (経済産業省金属課)、②「平成30年度特殊鋼の最終用途別需要実態調査報告書」説明会資料 (日鉄総研株)、③「建設機械の需要動向調査報告書」説明会資料 (神鋼リサーチ株)、④「ロシアの特殊鋼需給動向調査報告

書」説明会資料（日鉄総研株）、⑤「CASEと自動車部品の動向」講演会資料（（一社）日本自動車部品工業会）、⑥「世界の自動車産業の電動化見通しと自動車材料の課題」講演会資料（株フォーイン）、⑦世界SUS統計2019年度（ISSB、日鉄総研株編集）、⑧特殊鋼統計月報4月号～‘21年3月号、⑨流通委員会関連統計（流通委員会特殊鋼需給関連指標、流通委員会工具鋼分科会統計、流通委員会構造用鋼分科会統計、流通委員会ステンレス棒鋼分科会統計）、⑩貿易保険マニュアル（2020年7月改訂版）を掲載した。

公開ページについては、統計発表や下記の（3）報道発表・広報活動等の内容について速やかな記事掲載に努め、かつ公開ページ中の直近掲載記事は判りやすくするため赤字でNEWと表示した。広報誌「特殊鋼」の2019年11月号から2020年3月号までの全文PDFを掲載した（2009年1月号から2020年3月号まで全文PDF閲覧可能にした）とともに、2020年5月号から2021年3月号は目次のみ掲載した。

### （3）報道発表・広報活動

通商問題に関して、11月26日に「韓国における日本製ステンレス棒鋼に対するアンチダンピング措置の継続決定について」、12月1日に「韓国による日本製ステンレス棒鋼に対するアンチダンピング課税延長措置に関するWTOパネル報告書の公表について」、12月24日に「インドにおける日本製ステンレス鋼板に対するアンチダンピング調査の決定について」それぞれ会長コメントを報道発表するとともにホームページに掲載した。

特殊鋼倶楽部主催の各種説明会・講演会等について特殊鋼関連報道関係者に都度、周知した。

また、特殊鋼関連報道関係者と事務局間での定期的な（原則として月一回の）情報交換・意見交換を行った。

## 2. 市場開拓調査事業

### （1）調査WG

2018～2019年度調査事業テーマ「特殊鋼最終用途別需要実態調査」について、報告書説明会を6月5日にオンライン（Zoom及びYouTubeライブ配信）によって開催した（申込総数約100名）。

2019年度調査事業テーマ「建設機械の需要動向調査」について、報告書を6月9日の調査WGで承認し、8月1日に発行し会員に送付した。8月20日には報告書説明会をオンライン（Zoom及びYouTubeライブ配信）によって開催した（申込総数3地区合計約170名）。

2020年度調査事業テーマについて、7月27日開催の市場開拓調査委員会にて「2020年度自動車分野をテーマにした調査」に決定。

10月1日の調査WGで調査委託先を「自動車産業における特殊鋼製品のサプライチェーンの変化に関する調査」をテーマとして日鉄総研(株)に選定した。12月2日に中間報告会、2021年4月に最終報告会を開催予定。

(2) 特殊鋼PR展示・講演会WG

① 講演会

- ・「最近の自動車産業の動向」の講演会

例年東京、大阪、名古屋で開催しているが、コロナ禍で中止とした。

- ・TOYOTA「モビリティカンパニーへの変革と特殊鋼材料への期待」講演会

「モビリティカンパニーへの変革と特殊鋼材料への期待」について①「電動化」「知能化」「情報化」への取組み、②電動車向けユニット開発の取組み、③特殊鋼への期待、についてまとめた内容の講演会を開催した。

日時：2020年8月21日(金) 14:00～16:00

(申込総数3地区合計約600名)

場所：オンライン配信 (Zoom 及び YouTube ライブ配信)

演題：「モビリティカンパニーへの変革と特殊鋼材料への期待」

講師：トヨタ自動車株式会社 第1材料技術部

金属材料室長 嬉野 欣成 氏

- ・「CASEと自動車部品の動向」講演会

CASEと自動車部品の動向」について「A」及び「E」に着目した内容の講演会を開催した。

日時：2020年10月12日(月) 14:00～16:00

(申込総数約300名)

場所：オンライン配信 (Zoom 及び YouTube ライブ配信)

演題：「CASEと自動車部品の動向」

講師：(一社)日本自動車部品工業会

技術担当顧問 松島 正秀 氏

- ・「世界の自動車産業の電動化見通しと自動車材料の課題」講演会

世界の主要自動車メーカーの電動化戦略及びパワートレイン戦略の現状をまとめた内容の講演会を開催した。

日 時：2020年11月18日（水）14：00～16：00

（申込総数約300名）

場 所：オンライン配信（Zoom 及びYouTube ライブ配信）

演 題：世界の自動車産業の電動化見通しと自動車材料の課題」

講 師：㈱フォーイン 技術調査部部长

東 尚史 氏

## ② 特殊鋼PR展示

特殊鋼倶楽部として初めて関西地区への展示会出展となる第7回高機能金属展関西展（2020年10月7～9日、インテックス大阪）に、協会ブース1小間（6m×3m）で出展（共同出展社：秋山精鋼(株)、三菱製鋼(株) 当ブース来場者数：130名）。（コロナ禍により当初5月開催が延期）

また、専門技術セミナーで我が国特殊鋼の優れた技術水準をPRした（講師：山陽特殊製鋼(株)、秋山精鋼(株)）。

第7回高機能金属展東京展（2020年12月2日～4日、幕張メッセ）に、協会ブース1小間（6m×3m）で出展（共同出展社：秋山精鋼(株)、ヤマト特殊鋼(株) 当ブース来場者数：100名）

## (3) 2019年度改定版 特殊鋼関連記号集作成

特殊鋼関連記号集は1995年度に初版を発行し、19年を経た2014年度において第1回目の改定版を発行した。その後、企業再編や需要構造の変化に伴う技術革新、新製品の開発等が進んでいることから、2019年度に第2回目の改定版の作業を開始した。

改定版の印刷発行は2021年5月末の予定。また、本改定版は、前回同様、特殊鋼倶楽部ホームページ上でも公表し、利便性の向上を図る予定。

## 3. 人材確保並びに育成に関する事業

### (1) ビジネスパーソン研修講座の実施

本講座は、特殊鋼倶楽部人材確保育成委員会が人材育成事業の一環として、全日本特殊鋼流通協会東京支部との共催により、毎年度タイムリーなテーマを選定し実施している。

2020年度については、「新型コロナウイルス感染症」への有効対策とされる3密を避ける観点から、実施の可否、実施方法に関して、人材確保育成委員会Web会議で検討した結果、東京地区での独自開催を見送り、名古屋地区開催への相乗り参加することとした。

テーマ 営業パーソンのための儲かる視点の会計講座

<新型コロナウイルスの為、オンライン開催>

開催日 名古屋：2021年2月19日、3月16日

(三団体共催及び東京本部相乗り 受講者22名、内東京本部5名)

大阪：2021年2月3日、3月5日(二団体共催 受講者22名)

講師 日鉄総研(株) 森 達哉 氏(両地区)

(2) 特殊鋼教養講座(新人・若手社員向け)「特殊鋼業の未来と求められる人物像」の実施

本年度は、「新型コロナウイルス感染症」への有効対策とされる3密を避ける観点から、従来の対面研修方式をWeb研修方式でのトライアルとして、会員会社の新入社員から入社5年位までの若手社員を対象に、特殊鋼業界の全体像、取り巻く環境、今後の課題と展望、求められる人物像をテーマとし、講演、グループディスカッションからなる講座を3地区で実施した。

なお、例年実施している講座後の懇親会は中止とした。

開催日：2020年 9月11日 東京地区(受講者28名)

2020年10月15日 名古屋地区(受講者33名)※二団体共催

2020年10月22日 大阪地区(受講者23名)

講師：(一社)特殊鋼倶楽部 専務理事 小澤 純夫

(3) 工場見学付新人(東日本ブロック地区)研修講座の実施

本年度は「新型コロナウイルス感染症」への有効対策とされる3密を避ける観点から延期とした。

(4) 特殊鋼ブランディング活動

一般社団法人日本鉄鋼協会主催「2020年度 経営トップによる大学特別講義」では、特殊鋼メーカー(愛知製鋼(株)、山陽特殊製鋼(株)、大同特殊鋼(株)、日立金属(株))が講師の講義で、受講者分の特殊鋼業界紹介パンフレット「夢みる鉄」を配布する予定だったが、「新型コロナウイルス感染症」対策の影響から、以下で配布した(他はWeb対応あるいは中止となったため配布せず)。

開催日：2020年11月19日

受講生：東北大学 材料科学総合学科4年生(約150名)

講師：大同特殊鋼(株) 代表取締役副社長 西村 司 氏

(5) 特殊鋼及び関連産業の工場見学会

本年度は「新型コロナウイルス感染症」への有効対策とされる3密を避ける観点から延期とした。

(6) DX(デジタルトランスフォーメーション)講演会

新型コロナ感染症を切っ掛けとして、昨今、DXの重要性が増しており、経済産業省からも推進のためのガイドラインが公表されるなど各企業でも取り組む方向にある中で、具体的にどのように進めればよいのか、戸惑うことの多い状況にあると思われる。

こうしたことを背景に、鉄鋼業界において実際に取り組まれている企業でのデジタルデータ活用の黎明期から現在までの進展、その上で現在進めつつあるDXの考え方、実装例やDXを進める上での課題等についての講演会をオンライン配信により開催した。

開催日 2021年3月10日（聴講者143名）

演 題 JFEスチール鉄鋼プロセスにおけるDXの推進と課題

講 師 JFEスチール(株) 常務執行役員（データサイエンス分野） 風間 彰 氏

## II 定款第4条第2号事業：特殊鋼に関する諸統計の収集及び提供

### 1. 特殊鋼の生産・需給及び特殊鋼関連産業の統計

#### (1) 特殊鋼鋼材需給月報（業界自主統計）の集計

2018年2月分集計結果まで経済産業省・製造産業局・金属課所管の政府承認統計として実施してきたが、2018年3月分より特殊鋼業界自主統計として一般社団法人特殊鋼倶楽部が継続して実施した。

調査結果は、一般社団法人特殊鋼倶楽部ホームページにおいて毎月公表した。

#### (2) 特殊鋼統計月報の作成、発行

特殊鋼及び主要需要産業の活動状況を網羅する特殊鋼統計月報を作成し、会員会社、関係の官庁及び団体に毎月1回配布した。

### 2. 特殊鋼輸出・輸入の統計

#### (1) 特殊鋼輸出船積実績

通関統計に基づき特殊鋼輸出船積実績表を作成し、会員会社に毎月1回配布した。

#### (2) 海外特殊鋼統計表

海外特殊鋼統計として以下の資料を作成・配布した。

- ① ステンレス鋼（鋼板、棒鋼、線材）の世界流通統計……………年 1回（8月発信）
- ② ステンレス鋼板（熱延、冷延）仕向国別輸出実績表……………年12回
- ③ 鉄鋼に関する紛争案件一覧表……………年12回
- ④ 米国特殊鋼（6社）の収益状況表……………年 2回

#### (3) 輸入統計表

輸入モニタリングの一環として、統計解析システムを活用して、関税協会から購入した貿易統計データから、揚げ地別が判別できるような特殊鋼輸入統計表を作成し、会員に毎月1回配布した。



### Ⅲ 定款第4条第3号事業：特殊鋼の貿易保険輸出包括保険に関する業務

#### 1. 貿易保険包括保険特約の締結

『貿易一般保険・包括保険』の保険契約者として、2020年度について、4月1日付で株式会社日本貿易保険との間に包括保険の特約を締結した。

#### 2. 包括保険付帯業務の実施

上記包括保険特約締結に伴う保険引き受け等の業務及びこれに付随する業務を毎月度行った。

#### 3. 保険料請求書、照合用台帳 PDF 版メール送付の実施

各種データの利便性・簡素合理化の一環として、2020年6月から保険料請求書 PDF 版のメール送付を希望する会員商社へ開始した。

また、株式会社日本貿易保険が2021年1月から照合用台帳の PDF 版を各商社殿毎の提供を開始し、包括保険利用商社には当面の間紙媒体（正版）、電子媒体 PDF 版（控版）として提供を開始した。

#### 4. 貿易一般保険包括保険（鋼材）申込マニュアルの改訂

株式会社日本貿易保険、一般社団法人日本鉄鋼連盟、線材製品協会、一般社団法人特殊鋼倶楽部の4者制作による、被保険者（商社）が包括保険を申込み際の申請の仕方（記入要領）を解説したマニュアル（2018年6月初版発行）の改訂版を作成し、包括保険利用商社に配布するとともに、特殊鋼倶楽部ホームページの会員専用ページに2020年7月に掲載した。

#### 5. 貿易一般保険包括保険（鋼材）申込書データ送信用ファイル簡易チェックエクセルマクロ作成

包括保険申込書データ送信用ファイル簡易チェック機能を持ったエクセルファイルの作成を大建情報システムに依頼し、テストを重ね、今年度末に完成予定。来年度より活用予定。

#### 6. 貿易保険付保の実績は次のとおり。

#### < 貿易一般保険・包括保険取扱実績 >

（単位：件、百万円）

	単 位	2019 暦年 (A)	2020 暦年 (B)	B/A(%)
受付件数	件	28,764	23,070	80.2
輸出契約金額	百万円	344,581	236,129	68.5
保険金額	〃	275,665	191,691	69.5
貿易一般保険	〃	206,749	141,678	68.5
増加費用保険	〃	68,916	50,013	72.6

支払保険料	〃	139.3	103.4	74.2
貿易一般保険	〃	111.9	84.9	75.9
増加費用保険	〃	27.4	18.5	67.5

#### IV 定款第4条第4号事業：特殊鋼の生産、消費等の調査研究

##### 1. 国内調査事業

##### (1) 工具鋼、ステンレス棒鋼、構造用鋼の需給動向調査の実施

###### ① 流通委員会特殊鋼需給関連指標

毎月、倶楽部会員専用ホームページに掲載している。

###### ② 工具鋼

流通委員会工具鋼分科会幹事は開催しなかった。事務局で作成した流通委員会工具鋼分科会統計資料を、毎月、倶楽部会員専用ホームページに掲載している。

###### ③ 構造用鋼

流通委員会構造用鋼分科会幹事は開催しなかった。事務局で作成した流通委員会構造用鋼分科会統計資料を、毎月、倶楽部会員専用ホームページに掲載している。

###### ④ ステンレス棒鋼

流通委員会ステンレス棒鋼分科会幹事は開催しなかった。事務局で作成した流通委員会ステンレス棒鋼分科会統計資料を、毎月、倶楽部会員専用ホームページに掲載している。

##### (2) 取引適正化に関する検討（価格交渉サポートセミナーの開催）

流通委員会では、全日本特殊鋼流通協会との共催で「価格交渉サポートセミナー」を、2017年度に「基礎編」、2019年度に「基礎編＋実践編」の内容で実施した（2017年度は本部、名古屋支部、大阪支部で実施、2019年度はコロナ影響で本部のみ実施し、名古屋支部、大阪支部は中止）。

今般、コロナ禍で同様の対面セミナー実施が難しいことから、価格交渉サポートセミナー事務局より同事務局が実施している2020年度「価格交渉サポートセミナー」実践編のオンライン無料セミナーについて会員各社へ案内してみてもとの提案があり、会員に「価格交渉サポートセミナー」（オンライン）の案内を行った。

##### 2. 需要見通し説明会

経済産業省の特殊鋼鋼材の毎四半期需要見通し説明会の実施 年4回

本年度は、「新型コロナウイルス感染症」への有効対策とされる3密を避ける観点から、従来の対面方式をオンライン配信方式に替え、流通委員会の活動として経済産業省の特殊鋼需要見通し説明会を以

下の通り開催した。

① 「2020年度第1・四半期の特殊鋼需要見通し」

開催日：2020年4月9日 東京・名古屋・大阪同時ライブ配信での実施を案内したが、4月7日の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け中止し、資料を特殊鋼倶楽部ホームページの会員専用ページに掲載した。

大阪地区開催日2020年4月23日(二団体共催)も同様に中止。

② 「2020年度第2・四半期の特殊鋼需要見通し」

開催日：2020年7月9日 東京・名古屋・大阪同時配信(聴講者51名)

講師：経済産業省 製造産業局 金属課 課長補佐 篠原 康人 氏

③ 「2020年度第3・四半期の特殊鋼需要見通し」

開催日：2020年10月13日 東京・名古屋・大阪同時配信(聴講者42名)

講師：経済産業省 製造産業局 金属課 課長補佐 篠原 康人 氏

④ 「2020年度第4・四半期の特殊鋼需要見通し」

開催日：2020年12月23日 東京・名古屋・大阪同時配信(聴講者47名)

講師：経済産業省 製造産業局 金属課 課長補佐 堀口 誠 氏

### 3. 海外調査事業

#### (1) 説明会・講演会

2020年度上期においてはコロナ禍の感染防止対策としてオンラインにて以下の説明会を開催した。

##### 1. 2019年度海外市場調査事業の報告説明会

開催日 2020年8月26日 (URL送信数：47名)

演 題 ロシアの特殊鋼需給動向調査

講 師 日鉄総研(株) 経済産業調査部 研究主幹 大内 邦彦 氏

##### 2. 安全保障貿易説明会

例年、日本鉄鋼連盟、ステンレス協会、特殊鋼倶楽部の3団体共催にて開催している安全保障貿易管理説明会については、コロナ感染防止対策として対面にての説明会は行わず、経産省においてオンライン説明会にて開催されている。

特殊鋼倶楽部では、経産省開催の安全保障貿易説明会の案内をタイムリーに送信している。

##### 3. 韓国ステンレス棒鋼3次SR WTOパネル報告説明会

開催日：2021年1月21日 (URL送信数：44名)

演 題：「韓国による日本製ステンレス棒鋼に対するAD課税延長措置に関するWTO紛争処理  
小委員会（パネル）報告書」説明会

講 師：経産省通商機構部通商交渉調整官 清水 茉莉 氏

(2) 2020年度海外市場調査事業

2020年6月18日に開催された専門部会にて慎重に検討された結果、コロナ禍において現地調査が困難であることも踏まえ、専門部会として、2020年度は「海外調査事業は1回スキップする方向性で進める」こととなった。

また、2020年度の調査事業予算は2021年度への繰り越しとし、より充実した内容で来年度予算と今年度繰越金とを合わせた予算で行うか、今年度繰越金の予算で行うのかは来年度予算を審議する際に議論することとなった。

(3) 顧問弁護士を通じた海外通商動向調査

海外通商動向調査のため米国、カナダは、日本鉄鋼連盟、線材製品協会と共同で弁護士をリテイン（特殊鋼倶楽部の負担率は5%）、中国は、日本鉄鋼連盟と共同で弁護士をリテイン（特殊鋼倶楽部の負担率は5%）、顧問弁護士から得られる国際鉄鋼貿易問題及び対日AD提訴に係わる情報を会員会社に報告した。

(4) 特殊鋼貿易問題対応負担金に係わる業務

WTO紛争解決手続きに対応した負担金の積み増しを行うとともに、日本鉄鋼連盟と協力して政府による国際交渉を支援している。

韓国政府による日本製ステンレス棒鋼に対する第3次サンセットレビューに関し、日本政府は、2018年9月、WTO協定に基づくパネル設置要請を行い、同年10月にパネルが設置された。

2020年11月30日、WTOはパネル報告書を公表し、日本政府の主張を認め、韓国のAD課税延長措置はAD協定に整合しないと判断し、韓国に対して措置是正の勧告をした。

1月28日の海外委員会にて中国AD（下記（7）-②）のWTO提訴要請を行うことを承認した。

(5) 輸出入統計品目表改正への対応

例年、財務省から意見照会のある輸出入統計品目表改正に係る新設及び統合について、本年度は5年に一度の国際共通コードの改訂作業が控えていることから、本年度は統合の確認を行わない旨の連絡があった。

新設の要望については海外委員会各社に確認したが、提案はなかった。

(6) ステンレス鋼公正貿易連絡会

特殊鋼倶楽部の海外委員会ステンレス鋼板分科会、ステンレス条鋼分科会及びステンレス協会公正貿易委員会による合同会合（ステンレス鋼公正貿易連絡会）を原則月一回の頻度で開催している。

ステンレス鋼板類、条鋼類の輸出入問題対応及び通商摩擦問題に対する一義的な相談窓口を活動内容とし、情報交換を行った（‘20年1月14日、2月5日、5月20日、7月1日、7月29日、9月2日、9月24日、10月27日、11月26日、12月23日、‘21年1月6日、2月25日、3月24日[予定]）。

## （7）個別通商問題

### ① EUにおける鉄鋼製品へのSG調査

2019年2月1日に欧州委員会は、輸入鋼材全般に対するセーフガード措置最終決定を公示し、2月2日に最終措置を実施した（2021年6月30日まで）。対象26品目に対し関税割当を実施し、関税割当を超えたものに対し25%のセーフガード税を賦課している。

5月17日に欧州委員会はセーフガード運用に関するレビューを開始した。8月14日にレビュー決定案をWTOに通報し、10月1日に施行された。

2020年2月14日に欧州委員会はセーフガード運用に関する第二回レビューを開始した。欧州産業界（EUROFER等）からコロナ影響により枠75%削減等の提案が欧州委員会になされ、欧州委員会は4月30日にコロナ影響に関するSGの見直しについて意見書受付を開始した（5月7日締切）。これに対し、日本鉄鋼連盟、特殊鋼倶楽部、ステンレス協会の3団体連盟で意見書を5月7日に提出した。欧州委員会は、枠は削減しない一方、四半期毎に管理する等の内容とするレビュー決定案を5月9日にWTOに通達し、6月30日に公示した。

2021年2月26日に欧州委員会はSG措置の延長調査の開始を公示した。

これに対し、3月15日、日本鉄鋼連盟、ステンレス協会、特殊鋼倶楽部の三団体は、日本鉄鋼業として意見書を連名にて欧州委員会へ提出した。

特殊鋼倶楽部は日本鉄鋼連盟と対象製品のEUにおける輸入動向の情報共有を行っている。

### ② 中国におけるステンレス熱延AD調査

2018年7月23日、中国商務部は、ステンレス鋼の半製品、熱延鋼板及びコイルについてAD調査を行う官報公示を行った。海外委員会委員で関係する会社（メーカー4社）は、協調して調査対応を行ったが、2019年7月22日に、中国商務部は、AD措置を発動する旨の最終決定を行った。同日、特殊鋼倶楽部会長とステンレス協会会長連名のコメントを報道発表するとともにホームページに掲載して、遺憾の意を表明した。

中国政府によるステンレス鋼製品へのダンピング措置に係る調査に関し、調査対応した当事会社は、弁護士の意見を聴取し、経済産業省通商機構部とも事前相談を行うなどの調査・検討を行った結果、中国政府の調査はWTOルール（AD協定）との整合性を欠いているものと判断するに至った。

これを踏まえ、ステンレス鋼公正貿易連絡会、海外委員会専門部会、海外委員会にて審議を行い、経済産業大臣にWTOの紛争解決手続きを要請すること及び本手続きの実施に係る弁護士費用の一部を当倶楽部の特殊鋼貿易問題対応負担金にて負担することが承認された。これを受けて特殊

鋼倶楽部総務・財務分科会、運営委員会、理事会にて審議を行い承認された。

2021年4月1日に経済産業省へ経済産業大臣にWTOの紛争解決手続きを要請する要望書を日本鉄鋼連盟と連名にて提出した。

### ③ インド強制規格への対応

2018年8月27日、インド鉄鋼省は、印強制規格の非該当グレード申請に関する官報公示を行った。この公示では、非該当の継続・新規申請を希望する企業は、団体(Associations)を通じて、10月31日までに非該当申請書を提出することが求められたため、特殊鋼倶楽部を含む日本鉄鋼関係4団体は、会員に非該当申請の意向を確認し、4団体それぞれよりインド鉄鋼省に対し非該当申請書を提出した。

インド鉄鋼省は非該当判定を行うための技術委員会を設置し、累次開催し、Clarification(非該当判定)及びExemption(強制規格該当品目の一定期間免除)を審査している。

その後、インド鉄鋼省より、団体経由ではなく各社直接申請することが可能であるとの見解が示され、各社毎に申請・対応を行っている。各社から同技術委員会へ申請したClarificationに対する未回答、遅延等については是正を求めるために、2019年6月21日に日本政府、メーカー5社、商社2社、日本鉄鋼連盟にて鉄鋼省を訪問した。個社毎に鉄鋼省所定のフォーマットでClarification/Exemption申請を行っているがリポート材もCOGの審査が必要である為、TCでの審査の頻度が少ないことによりCOGの発行に時間がかかっている。2020年1月31日に是正を申し入れる為に日本政府、メーカー2社)、商社3社、日本鉄鋼連盟にて鉄鋼省を訪問した。

インド強制規格に関して、特殊鋼倶楽部および鉄連会員メーカーより、本年7月以降に施行を迎える規格(QCO2020)について、COVID-19によるインド全土のロックダウンおよび日本への入国規制により、ミル監査のためにBIS監査官が来日できず、規格取得が間に合わない懸念があるため、経産省金属課・在印日本大使館の協力により、鉄鋼省とのWEB面談を実施した。

2020年9月23日、鉄鋼省、BIS、在インド日本大使館、日本業界側(JCCII鉄鋼分科会、日本鉄鋼連盟関係者、特殊鋼倶楽部関係者)によるWEB会議を実施し、日本側から「COVID-19影響下におけるQCO2020の施行延期猶予措置」、「COGリポート材審査緩和/再輸出におけるライセンス取得要否」を要望した。日本鉄鋼連盟と情報共有を行い、インド強制規格についての最新情報を海外委員会会員へタイムリーに送信を行っている。

### ④ インドにおけるステンレス鋼板に対するAD調査

2019年7月3日、インド商工省は、ステンレス鋼板に対するAD調査を開始した。

2019年12月12日、当局DGTRのトップ交代に伴う2回目の公聴会が開催された。また調査期間は2021年1月2日まで延期されたにもかかわらず、2020年12月23日インド商

工省は黒の最終決定を下し、AD税の賦課を財務省へ建議した。

日本ステンレス業界は、アンチダンピング調査への対応を通じ、日本製ステンレス鋼板の輸出がインド国内産業に損害を及ぼした事実はないことを主張してきたが、インド商工省がこれらの主張を退け、日本からの輸入製品によるインド国内産業への損害を認定したことにステンレス協会、特殊鋼倶楽部は連名にてHPにて遺憾の意を掲載した。

インド財務省は、日本を含む15か国・地域から輸入されるステンレス鋼板に対するAD調査において財務省の最終の決定の最終期限である2021年3月23日までに最終決定をせず、インドのAD法に基づき本調査は終了した。

#### ⑤ 韓国におけるステンレス厚板AD第2回サンセットレビュー調査

2019年7月15日、韓国貿易委員会は、ステンレス厚板に対するAD第2回サンセットレビューを開始した。11月28日に公聴会を実施、ポストヒアリングブリーフは12月12日に提出、ポストヒアリングブリーフに対するDKCからの反論書が提出され、それに対する再反論書を2020年1月9日に提出した。

調査期間は当初、1月14日までであったが5月14日まで延長された。調査期間は5月14日まで延長されたにも関わらず、韓国貿易委員会(KTC)は3月19日、日本から輸入されるステンレス厚板に対するアンチダンピング処置の第2回サンセット見直しの結果、同措置を継続する裁定をした。ステンレス協会並びに特殊鋼倶楽部は連名にて当措置が不当かつ極めて遺憾であることの会長コメントを発信した。

5月11日に最終判定決議書がKTCより交付され、企画財政部に建議され、6月15日に企画財政部から措置継続の立法予告が発信され、7月14日に措置延長の告示がなされた。

#### ⑥ 韓国におけるステンレス棒鋼第4次サンセットレビュー

2020年1月23日韓国政府は第4次サンセットレビューを官報に公示した。8月、海外委員会委員で関係する会社(メーカー3社)は、協調して調査対応を行った。

11月13日、韓国貿易委員会(KTC)は日本から輸入されるステンレス棒鋼に対するAD措置のサンセットレビューの調査の結果、同措置を継続する旨の判断をした。

日本のステンレス棒鋼生産者は、KTCが実施したサンセットレビュー調査を通じ、日本製ステンレス棒鋼に対するAD措置が撤廃されても、韓国国内産業に対し損害の存続又は再発をもたらさないことを主張してきた。ステンレス協会並びに特殊鋼倶楽部は連名にて「KTCは今回のサンセットレビューにおいて、韓国国内産業の主張を優先させ、既に15年間以上にわたるAD措置を更に継続する判断を下したことは不当かつ極めて遺憾であること」の会長コメントを発信した。

11月20日に最終判定決議書がKTCより交付され企画財政部に建議、1月5日に企画財政部から措置継続の立法予告が発信、1月22日に措置継続延長の告示がなされた。

#### ⑦ ベトナム強制規格への対応

2020年6月1日の入関分よりステンレス鋼板全般にわたり強制規格化された。入関時都度の現品検査または事前のミル監査受審(有効期間3年間)により適合性評価を受ける事とベトナム語のラベルを製品に表示することが必要としたが、8月1日に本強制規格の実施を延期した。ステンレス協会及び特殊鋼倶楽部の海外委員会委員で関係する会社(メーカー4社)は協調して強制規格対応を行った。(アドホック会合を開催:11月12日、12月2日)

ベトナム当局の強制規格(品質管理制度)改定案作成委員会に日本側代表(ベトナム鉄鋼通商連絡会代表幹事)も参加し検討している。2021年3月26日に開催された改定案作成委員会では、各社のメーカー規格を、2023年末までの期限付きで認めるとの案が示された。今後、パブリックコメントを行い、6月公布、2022年1月より施行の予定。

#### 4. 流通海外展開事業

委員会は開催しなかった。以下の通り、講演会をオンライン配信により実施した。

特殊鋼流通の海外展開に関する課題に資する事業の一環として、特殊鋼倶楽部ならではの特殊鋼・鉄鋼に関する情報提供を目的に、商社鉄鋼部門の海外展開状況の紹介を内容とする講演を実施することにした。2回目となる今回は、(株)メタルワンにお願いし、メタルワンの海外展開概観について、双日(株)からはコロナと経済、米新政権の影響について聴講した。

開催日 2021年2月19日 (聴講者130名)

演 題 「メタルワンの海外展開概観」

・メタルワンの海外展開と海外事業投資に於ける要点。

「コロナと経済、米新政権の影響」

・コロナと経済、米新政権の今後の影響、米中摩擦の行方と経済安全保障、自動車の進化和今後の見通し。

講 師 (株)メタルワン 特殊鋼事業部長 奥山浩二 氏

双日(株) 海外業務部担当部長 市川善和 氏

#### V 定款第4条第5号事業：特殊鋼に関する内外関係機関等との交流及び協力

2020年度において、以下の関連団体の活動に参加し、協力した。

##### 1. 安全保障貿易情報センターとの交流及び協力

2020年度の安全保障輸出管理委員会活動に参加した。

2020年度第1回及び第2回安全保障輸出管理委員会を書面表決にて出席した(第1回6月12日、第2回3月8日に開催)。

##### 2. ステンレス協会(再掲)

特殊鋼倶楽部及びステンレス協会共同で、ステンレス鋼公正貿易連絡会を開催した。(2020年1月



14日、2月5日、5月20日、7月1日、7月29日、9月2日、9月24日、10月27日、11月26日、12月23日、‘21年1月6日、2月25日、3月24日[予定]）。

### 3. 日本鉄鋼連盟

特殊鋼での個別通商問題の未然防止、早期対応に備え、普通鋼を含む鉄鋼全般の通商問題状況を把握するために、日本鉄鋼連盟の拡大通商WGに出席し情報交換を行った。（6月16日、7月14日、8月21日、9月15日、10月13日、11月17日、12月15日、‘20年1月19日、2月16日、3月16日[予定]）。

### 4. 日本貿易振興機構（JETRO）との交流及び協力

日本貿易振興機構（JETRO）からの各種情報を入手し、適宜、会員企業へ報告している。

## VI 定款第4条第6号事業：その他本会の目的を達成するために必要な事業

### 1. 新年賀詞交換会の開催中止

新型コロナウイルスの感染の状況に鑑み、2021年1月5日に予定していた新年賀詞交換会の開催を中止することとなった。会長より会場キャンセル料が発生する前に臨時に運営委員会を開いて対応を審議するよう指示があり、運営委員会での審議結果に基づき、会場キャンセル料を発生しない対応を行った。

（10月7日：会員各位へメールで中止連絡、10月8日：特殊鋼倶楽部ホームページ掲載）

### 2. 給付金受給等

新型コロナウイルスの感染症拡大の影響を受けて、事業収益が減少したため、国の「持続化給付金」及び「家賃支援給付金」を申請し各給付金を受領した。併せて、「持続化給付金」受給者を対象とした「NHK放送受信料の免除」申請を行い免除された。また、「家賃支援給付金」受給者を対象とした「東京都家賃等支援給付金」を申請し給付金を受領した。

新型コロナウイルス感染症等の拡大防止および緊急時における事業継続対策として、テレワークを導入するため、公益財団法人東京しごと財団に、「事業継続緊急対策（テレワーク）助成金」を申請し、助成金を受領した。

### 3. 事業継続対策及びテレワーク推進

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受けて、事務局職員の在宅勤務を実施するとともに、その旨を特殊鋼倶楽部ホームページに掲載した。

事業継続対策として、「特殊鋼倶楽部の職員に新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者が発生した場合の対応及び事業継続に関するガイドライン」を制定した。

在宅勤務の効率化等を図るため、上記の「事業継続緊急対策（テレワーク）助成金」を活用し、在宅用パソコン等を購入するとともに在宅勤務者が事務所の業務システムに安全にアクセスできるネットワーク環境を構築した。また、在宅勤務規程を制定した。

### 4. ICT ツール活用の推進

新型コロナウイルス感染症の拡大防止及びデジタル化推進の観点から、特殊鋼倶楽部が主催する会議・

講演会・説明会・研修等をWeb会議システムで行う等、ICTツール活用を推進した。

## VII 総務関連活動

### 1. 総会

- ・ 第39回定時総会（書面審議）を2020年6月30日に実施した。

下記議案について、理事及び監事全員の同意を書面にて得た。

第1号議案：2019年度事業報告について

第2号議案：2019年度決算報告について

第3号議案：役員選任について

### 2. 理事会

- ・ 2020年度第1回理事会（書面審議）を6月12日に実施した。

下記議案について、理事及び監事全員の同意を書面にて得た。

第1号議案：2019年度事業報告案について

第2号議案：2019年度決算報告案について

第3号議案：役員選任案について

第4号議案：総会書面評決の実施案について

- ・ 2020年度第2回理事会（Web・電話会議 Webex 利用）を6月30日に開催した。

下記議案について審議の結果、全員異議なく原案通り承認した。

審議事項：副会長選定について

- ・ 2020年度第3回理事会（対面会議+Web会議 Web会議:Microsoft Teams利用）を11月11日に開催した。

下記議案について審議の結果、全員異議なく原案通り承認した。

第1号議案：2020年度事業の進捗状況について

第2号議案：2020年度会計中間報告について

第3号議案：2020年度下期の事業予定について

第4号議案：各種委員会委員長及び委員変更について

第5号議案：新規入会（正会員）承認について

第6号議案：会長・専務理事の職務執行報告について

第7号議案：退会について

第8号議案：温対税負担拡大反対共同要望書への連名について

- ・ 2020年度第4回理事会（対面会議+Web会議 Web会議：Microsoft Teams利用）を3月26日に開催した。

下記議案について審議の結果、全員異議なく原案通り承認した。

第1号議案：2020年度事業報告案について

第2号議案：2020年度決算見込みについて

第3号議案：2021年度事業計画案について

第4号議案：2021年度予算案について

第5号議案：2021年度入会金及び会費・賦課金徴収方法について

第6号議案：2021年度貿易一般保険包括保険特約の締結について

第7号議案：役員改選案について

第8号議案：各種委員会委員長及び委員変更について

第9号議案：在宅勤務規定の制定について

第12号議案：中国ステンレス鋼アンチダンピング調査に関する世界貿易機関要請とその費用負担について

また下記議案について報告が行われた。

第10号議案：会長・専務理事の職務執行報告について

第11号議案：日本鉄鋼協会第241回西山記念技術講座協賛について

### 3. 運営委員会

- ・ 2020年度第1回運営委員会第1回総務・財務分科会合同委員会（書面審議）を6月4日に実施した。

下記議案について審議の結果、全員異議なく原案通り承認した。

第1号議案：2019年度事業報告案について

第2号議案：2019年度決算報告案について

第3号議案：役員選任案について

第4号議案：総会書面評決の実施案について

- ・ 2020年度第2回運営委員会（オンライン・電話会議 Webex 利用）を6月23日に開催した。

下記議案について審議の結果、全員異議なく原案通り承認した。

審議事項：2021年特殊鋼倶楽部賀詞交換会について

- ・ 2020年度第3回運営委員会（対面会議+Web会議 Web会議：Microsoft Teams利用）を11月2日に開催した。

下記議案について審議の結果、全員異議なく原案通り承認した。

- 第1号議案：2020年度事業の進捗状況について
- 第2号議案：2020年度会計中間報告について
- 第3号議案：2020年度下期の事業予定について
- 第4号議案：各種委員会委員長及び委員変更について
- 第5号議案：新規入会（正会員）承認について
- 第6号議案：会長・専務理事の職務執行報告について
- 第7号議案：運営委員会分科会長、委員及び幹事委嘱について
- 第8号議案：退会について
- 第9号議案：温対税負担拡大反対共同要望書への連名について

- ・ 2020年度第4回運営委員会（対面会議+Web会議 Web会議：Microsoft Teams利用）を3月18日に開催した。

下記議案について審議の結果、全員異議なく原案通り承認した。

- 第1号議案：2020年度事業報告案について
- 第2号議案：2020年度決算見込みについて
- 第3号議案：2021年度事業計画案について
- 第4号議案：2021年度予算案について
- 第5号議案：2021年度入会金及び会費・賦課金徴収方法について
- 第6号議案：2021年度貿易一般保険包括保険特約の締結について
- 第7号議案：役員改選案について
- 第8号議案：各種委員会委員長及び委員変更について
- 第9号議案：在宅勤務規定の制定について
- 第12号議案：中国ステンレス鋼アンチダンピング調査に関する世界貿易機関要請とその費用負担について

また下記議案について報告が行われた。

- 第10号議案：会長・専務理事の職務執行報告について
- 第11号議案：日本鉄鋼協会第241回西山記念技術講座協賛について

## VIII 支 部 活 動

### 1. 名古屋支部

- (1) 第51回定時総会（2020年6月2日）（書面審議）
- (2) 第1回運営委員会（2020年4月17日）（書面審議）

(3) 新年賀詞交換会 (三団体共催) <新型コロナウイルスの為、中止>

開催予定日 2021年1月6日

(4) 部会 (オンラインにて開催)

①構造用鋼部会……2回 ②工具鋼部会……2回 ③ステンレス鋼部会…2回

④企画部会……1回

(5) 講演会

① 定時総会後の講演会 2020年6月2日 → 中止

② TOYOTA「モビリティカンパニーへの変革と特殊鋼材料への期待」講演会  
(オンライン配信) 2020年8月21日 (再掲)

※オンライン配信の為、名古屋支部からも会員へ案内

③一般講演会 (3団体共催)

「世界最強! 日本の中小企業の魅力に迫る」

2020年11月19日(オンライン配信) (参加者 52名)

政策研究大学院大学 名誉教授 橋本久義氏

④技術講演会 (3団体共催)

「最近のステンレス鋼について」

2021年3月4日 (オンライン配信) (参加者 130名)

日鉄ステンレス(株) 執行役員 藤池一博氏

(6) 説明会

①「2020年度第1・四半期の特殊鋼需要見通し」(三団体共催)(再掲)

開催日: 2020年4月9日 東京・名古屋・大阪同時ライブ配信での実施を案内したが、4月7日の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け中止し、資料を特殊鋼倶楽部ホームページの会員専用ページに掲載した。

②「2020年度第2・四半期の特殊鋼需要見通し」(三団体共催)(オンライン配信)

(再掲)

開催日: 2020年7月9日 東京・名古屋・大阪同時配信(聴講者51名)

講師: 経済産業省 製造産業局 金属課 課長補佐 篠原 康人氏

※オンライン配信の為、名古屋支部からも会員へ案内

③ 2019年度調査事業テーマ「建設機械の需要動向調査」説明会(オンライン配信)(再掲)

(オンライン配信) 2020年8月20日

※オンライン配信の為、名古屋支部からも会員へ案内

④「2020年度第3・四半期の特殊鋼需要見通し」(三団体共催)(オンライン配信)(再掲)

講師 経済産業省 製造産業局金属課 課長補佐 篠原 康人 氏

開催日 2020年10月13日

※オンライン配信の為、名古屋支部からも会員へ案内

(7) 研修

①新入社員研修 (二団体共催)

開催予定日 2020年4月23日 → 中止

- ・ 工場見学「愛知製鋼株式会社 知多工場」
- ・ 講義その1「特殊鋼の基礎知識」
- ・ 講師 愛知製鋼(株) 加藤 英久 氏
- ・ 講義その2「社会人としての基礎マナー」
- ・ 講師 キャブラン(株) 高橋 典子 氏

②特殊鋼教養講座(新人・若手社員向け)「特殊鋼業の未来と求められる人物像」 (再掲)

(オンラインにて実施)

講師 特殊鋼倶楽部 専務理事 小澤 純夫 (二団体共催)

開催日 2020年10月15日 (参加者33名)

③中堅社員研修 (三団体共催) (オンラインにて開催)

テーマ 「中堅社員に求められる問題解決力と交渉力」

講師 (株)名南経営コンサルティング 三軒 佳 氏

開催日 2020年10月19日 (参加者39名)

2021年2月17日

④管理職研修 (三団体共催) (オンラインで開催)

テーマ「管理者に必要な計数管理能力と財務の基礎知識」

講師 (株)名南経営コンサルティング 山田 亮太 氏

開催日 ; 2020年11月27日 (参加者 25名)

⑤ Web会議システム活用法セミナー (三団体共催) (オンラインで開催)

テーマ Web会議システム活用法セミナー

講師 レッドキューブ代表 北村 秀行 氏

開催日 2020年10月30日、11月11日 (参加者 17名)

⑥企業のコロナウイルス対策セミナー (三団体共催) (オンラインで開催)

テーマ ; コロナウイルス対策

講師 ; 名古屋市中保健センター 武藤医師、

前田鐵鋼株 前田常務

開催日；2020年12月11日（参加者 40名）

⑦ビジネスパーソン研修（二団体共催）（再掲）（オンラインで開催）

テーマ： 営業パーソンのための儲かる視点の会計講座

講師： 日鉄総研株式会社 森 達哉 氏

開催日 2021年2月19日、3月16日（受講者22名）

<新型コロナウイルスの為、オンライン開催>

⑧1年目振り返り研修（3団体共催）（オンラインで開催）

テーマ： 1)コンプライアンス研修

2)仕事の基礎徹底講座

講師； 1) 弁護士；善利友一氏

2)株名南経営コンサルティング 三軒 佳氏

開催日； 2021年3月11日（参加者 20名）

⑨若手、女性社員研修→ステップアップ研修（三団体共催）（オンラインで開催）

テーマ：「将来差が付く！お金と仲良くする方法」

講師； トータルライフプランナー 榊原一哉氏

開催日； 2021年3月23日（参加者 20名）

(8) 会員交流（二団体共催）

第8回 中部特殊鋼ゴルフ大会

開催日 2020年11月25日（参加者 28名）

2. 大阪支部

(1) 第51回定時総会（2020年6月19日）<新型コロナウイルスの為、書面審議>

(2) 運営委員会

① 第1回運営委員会（2020年5月27日）<新型コロナウイルスの為、書面審議>

② 臨時運営委員会（2020年12月2日）<対面>

③ 第2回運営委員会（2021年2月25日）<新型コロナウイルスの為、対面・オンライン併用開催>

>

(3) 人材確保育成委員会（2020年9月7日）<対面>

(4) 会計監査（2020年5月14日）<新型コロナウイルスの為、オンライン開催>

(5) 新年賀詞交換会（三団体共催）<新型コロナウイルスの為、中止>

開催予定日 2021年1月5日

(6) 特殊鋼三団体責任者会議

- ① 第1回特殊鋼三団体責任者会議(2020年8月27日)〈対面〉
  - ・ 講演会他本年共催事業検討
  - ・ 各団体秋季事業のすり合わせ他
- ② 第2回特殊鋼三団体責任者会議(2020年12月)〈新型コロナウイルスの為、中止〉
  - ・ 賀詞交換会他本年共催事業検討

(7) 講演会

- ① 「最近の自動車産業の動向」(三団体共催) 〈新型コロナウイルスの為、中止〉 (再掲) 講師 日本自動車工業会  
開催予定日 2020年7月
- ② TOYOTA「モビリティカンパニーへの変革と特殊鋼材料への期待」(再掲)  
講師 トヨタ自動車株式会社 第1材料技術部 金属材料室長 嬉野 欣成氏  
開催日 2020年8月21日  
〈オンライン配信の為、大阪支部からも会員へ案内〉
- ③ 「講演会」(三団体共催) 〈新型コロナウイルスの為、中止〉

(8) 説明会

- ① 「2020年度第1・四半期の特殊鋼需要見通し」(二団体共催) (再掲)  
講師 経済産業省 製造産業局金属課課長補佐 篠原 康人氏  
開催予定日 2020年4月23日 〈新型コロナウイルスの為、中止〉
- ② 「2020年度第2・四半期の特殊鋼需要見通し」(再掲)  
講師 経済産業省 製造産業局金属課課長補佐 篠原 康人氏  
開催日 2020年7月9日  
〈オンライン配信の為、大阪支部からも会員へ案内〉
- ③ 2019年度「建設機械の需要動向調査」(再掲)  
講師 神鋼リサーチ株式会社 産業戦略情報本部 調査研究部 本城 貴充氏  
開催日 2020年8月20日  
〈オンライン配信の為、大阪支部からも会員へ案内〉
- ④ 「2020年度第3・四半期の特殊鋼需要見通し」(二団体共催) (再掲)  
講師 経済産業省 製造産業局金属課課長補佐 篠原 康人氏  
開催日 2020年10月13日



<オンライン配信の為、大阪支部からも会員へ案内>

(9) 研修

- ① 特殊鋼教養講座(新人・若手社員向け)「特殊鋼業の未来と求められる人物像」 (再掲)

講師 特殊鋼倶楽部 専務理事 小澤 純夫

開催日 2020年10月22日 (受講者23名)

<新型コロナウイルスの為、オンライン開催>

- ② 工場見学会付新人研修 (二団体共催)

見学先 愛知製鋼株式会社

開催予定日 2020年9月

<新型コロナウイルスの為、中止>

- ③ セミナー (三団体共催)

テーマ Web会議システム活用法セミナー

講師 レッドキューブ代表 北村 秀行 氏

開催日 2021年1月22日、28日、29日 (受講者32名)

<新型コロナウイルスの為、対面・オンライン併用開催>

- ④ ビジネスパーソン研修 (二団体共催) (再掲)

テーマ 営業パーソンのための儲かる視点の会計講座

講師 日鉄総研株式会社 森 達哉 氏

開催日 2021年2月3日、3月5日 (受講者22名)

<新型コロナウイルスの為、オンライン開催>

(10) 工場見学 (二団体共催)

見学先 トヨタ自動車株式会社

開催予定日 2021年2月

<新型コロナウイルスの為、中止>

(11) 第7回高機能金属展 初出展 (再掲)

会場 インテックス大阪

開催日 2020年10月7日～9日

(12) 会員交流 (二団体共催)

第19回関西特殊鋼ゴルフ大会 (二団体共催)

開催予定日 2020年10月

<新型コロナウイルスの為、中止>

## IX 総務事項

### 1. 会員の異動

#### 1) 入会・退会

<入会>	<入会日>
中島特殊鋼株式会社（販売業者会員）	2020年10月1日
平和鋼材株式会社（販売業者会員）	2020年10月1日
<退会>	<退会日>
大和興業株式会社（販売業者会員）	2020年9月30日
田島スチール株式会社（販売業者会員）	2020年9月30日

\*日鉄日新製鋼株式会社 2020年3月31日退会（2020年4月1日資格喪失）

#### 2) 設立時及び過去5年の会員数の推移は次表の通り（注）カッコ内は地方会員で内数

年 度	正 会 員		
	メーカー	販 売 業 者	合 計
創 立 時	31社	125社（41社）	156社
2014年度末	24社	102社（40社）	126社
2015年度末	23社	100社（39社）	123社
2016年度末	24社	100社（39社）	124社
2017年度末	26社	100社（39社）	126社
2018年度末	26社	103社（41社）	129社
2019年度末	26社	103社（41社）	129社
2020年度末	25社	103社（41社）	128社

### 2. 公認会計士による助言、指導（2020年4月～2021年3月）

柳原公認会計士から業務、経理実務について助言、指導を受けた。

3. 役員の状況 2021年3月31日現在の役員名は、次表の通り。

役員名簿

(社名は50音順)

2021年3月31日現在

役名	氏名	会社名	役職名
会長(代表理事)	樋口 眞哉	山陽特殊製鋼(株)	代表取締役社長
副会長	山下 敏明	大同特殊鋼(株)	取締役常務執行役員
同	樋 巳 芳辰	巳屋興業(株)	代表取締役社長
同	宇都宮 悟	三井物産スチール(株)	代表取締役社長
専務理事(代表理事)	小澤 純夫	(一社)特殊鋼倶楽部	事務局 局長
理 事	山中 敏幸	愛知製鋼(株)	経営 役員
同	木本 和彦	(株)神戸製鋼所	常務執行 役員
同	須田 守	JFEスチール(株)	常務執行 役員
同	山下 匡史	日本金属(株)	専務 取締役
同	越川 和弘	日本製鉄(株)	執行役員 棒線事業部長
同	伊藤 真平	日本冶金工業(株)	取締役常務執行役員 営業本部長
同	谷口 徹	日立金属(株)	執行役 金属材料事業本部 副本部長
同	関根 博士	三菱製鋼(株)	取締役 鋼材事業部長
同	青山 信一	青山特殊鋼(株)	代表取締役社長
同	増井 平	浅井産業(株)	取締役 社長
同	高橋 俊彦	伊藤忠丸紅鉄鋼(株)	取締役 兼 常務執行役員
同	井上 寿一	井上特殊鋼(株)	代表取締役社長
同	岸本 則之	(株)UEX	代表取締役社長
同	川松 康吉	岡谷鋼機(株)	代表取締役 副社長
同	佐久間 貞介	佐久間特殊鋼(株)	代表取締役執行役員 社長
同	音羽 正利	佐藤商事(株)	代表取締役社長
同	池田 祐司	三興鋼材(株)	代表取締役社長
同	笹本 正樹	住友商事(株)	理事 鋼材本部 副本部長
同	北 信一	大洋商事(株)	代表取締役社長
同	竹内 誠二	(株)竹内ハガネ商行	代表取締役社長
同	中川 陽一郎	中川特殊鋼(株)	取締役 社長
同	吉田 周市	日鉄物産(株)	取締役常務執行役員
同	三上 晃史	ノボル鋼鉄(株)	代表取締役社長
同	湊 義明	野村鋼機(株)	代表取締役社長
同	松原 圭司	阪和興業(株)	取締役常務執行役員
同	平井 俊夫	(株)平井	代表取締役社長
同	赤阪 太郎	(株)メタルワン	常務執行 役員
同	石井 正己	(株)メタルワン特殊鋼	代表取締役社長
同	藤原 久芳	ヤマト特殊鋼(株)	取締役 社長
監 事	堂野 和洋	日本高周波鋼業(株)	取締役 常務執行役員
同	島田 和明	伊藤忠丸紅特殊鋼(株)	代表取締役社長
同	宮崎 義一	(一社)全日本特殊鋼流通協会	専務 理事

## X 事業報告の附属明細書

附属明細書に記載すべき事項は特になし。